

外国で、さまざまな文化に触れました。
でも今は、日本の良さに興味があります。

Interview Miki Nakatani
中谷美紀

透き通るように白い肌とツヤのあるしなやかな黒髪が、太陽とは縁遠い「インドア派」の印象を放つ中谷さん。しかし実際の彼女は違う。パリで暮らした経験があるうえ、数回にわたり単身でインドに赴き、屋台フードも口にしていたというほど、そのイメージとは裏腹に、かなりアクティブ。果たしてこの美しい肌は、インドの太陽や、ほこりにまみれた空気でダメージを受けなかったのだろうか……というおせっかいな心配をよそに、彼女は聡明な瞳を輝かせながら、海外生活のエピソードを語ってくれた。

異文化に触れたからこそ わが国の文化を知る

インドは彼女に多くの影響を与えた国のひとつ。一枚の紙幣の中に14もの言語が使われるほど、さまざまな文化が入り交じった国。彼女はその渾沌とした生活の中で、食や言語などの未知なる文化に影響を受けながら、リシケシュにて本場のヨガを体験する。

「ヨガにはゴールがない。過程こそが大事だということを教えていただいたんです」

ゴールを定めるとそのことだけに集中してしまい、本当に大切なことを見失う。迷っても失敗しても、その答えにたどり着くまでの時間こそが重要……。そんなヨガの精神

が、中谷さんを引きつけた理由だという。確かに、目標を定めることは大切かもしれない。しかし重要なのは着地点ではなく、到達までのプロセスであり、それこそが人としての価値を高めるもの。過程なくしては、成長や成功も成しえない。

他人と競うことなく、自分のペースで精神と肉体を磨きあげることができると中谷さんにとつてヨガは、自分自身と向き合うことのできる大切な行いなのだ。

海外生活を経てたぐさんの文化に触れながらも、一方では日本の伝統文化にも目覚めた。なかでも一番興味があるのは、始めてから7年になるという茶道。

「茶道って日本の美が茶室の中に凝縮されているんです。お花だったり、書だったり、畳、お香、着物、そして所作も。でも一番は、おもてなしの心ですかね。日本人たる根源みたいなことを教えていただいているように思えます」

いったん外に出たからこそ、あらためて自国の魅力に気付かされるということもある。日本文化を知る心は、日本人女優としての中谷さんにとつても、プラスになっているのかもしれない。

「演じる」「伝える」ための 言語という文化

日本人でありながら、映画『ホテ

ル・ビーナス』では、韓国語を披露し、パリ滞在中はフランス語、インドでは英語に触れた中谷さん。昨年、『The Japan Times』本紙にも紹介された、NHKドラマ『ペシヤル』白洲次郎』では、日本文化に精通した国際人として名高い白洲正子を演じ、英語のセリフにも挑戦した名演技が外国人記者からも好評だった。

こうして仕事でもプライベートでも、中谷さんと言葉の文化との関係は深い。しかしそんな彼女も、まったくなじみのない言語の地を訪れることもしばしば。それでも、せめてあいさつやお礼はその土地の言葉を使いたいという。

「国境を越えたら、その国の言葉で『ありがとう』って言えるように心がけているんです」

忙しい女優業の傍ら、語学を習得するのは並大抵のことではない。しかし、郷に入っては郷に従え。その土地の言葉で誠心誠意、自分の気持ちを表現する。それが彼女のスタンズなのだ。

「不慣れた外国語をしゃべって相手が理解してくれるっていうのは、たぶん『言語』で通じているだけじゃない気がするんですよ」

確かに、言葉やジェスチャーに頼らずとも、気持ちが通じることもある。話す側は必死で伝えようとすると、聞く側も懸命に理解しようとする。お互いに通じ合おうとする気持ちが、何か特別なパワーを

アニメ『くるねこ』で、全役の声を担当!



TOKYO MX	毎週日曜 19:55 ~ 20:00
テレビ神奈川	毎週日曜 10:25 ~ 10:30
関西テレビ	毎週土曜 17:25 ~ 17:30
東海テレビ	毎週土曜 11:40 ~ 11:45

捨て猫を見つと拾わずにいられない名古屋在住の商業デザイナーと、5匹の自由な猫「くるねこ愚連隊」の生活を描くアニメ。中谷さんは、「人」「猫」「擬音」など6役以上を演じ分ける。

Profile

1976年、東京生まれ。1993年に女優デビュー。以来、さまざまなドラマや映画、CMなどに出演する。2006年、映画『嫌われ松子の一生』では日本アカデミー最優秀主演女優賞ほか、数々の映画賞を受賞する。主な出演作は、映画『シルク』『ゼロの焦点』『スイートリトルライズ』、ドラマ『白洲次郎』『JIN-仁-』など。2010年には、映画『それいけ!アンパンマンブラックノーズと魔法の歌』とテレビアニメ『くるねこ』で、声優を務める。

衣裳協力/カットソー 18,900円 (three dots/OKURA 03-3461-8511)、キャミソール 5,800円 (RED CLOVER 03-5458-5177)、ネックレス 31,500円 (AURORA GRAN 03-3341-7049 www.auroragran.com)

2

ISSインスティテュート

松岡 淳先生が伝授する「うまい！」と思わせるコツ

順位、順番を表す表現

順位、順番を表す表現方法はいろいろありますが、～が1位、～が2位などと訳すと表現が長くなり、また稚拙な印象を与えてしまいます。ここでは順番を表わすrankを動詞で使用し、「続く」「次に来る」を意味するfollowを組み合わせて簡潔に訳してみましょう。また

順位に関連して、数を比較するときにはmore than、as many as が思い浮かびますが、1語で数を比較できる動詞がoutnumberです。これを使って簡潔に多い、少ないを比較できます。

問題

2009年度の世界の自動車販売台数を見ると、中国が1位で米国が2位、3位が日本となっています。生産台数でも、中国は日本を大きく上回っています。

解答

In 2009, China ranked first followed by the U.S. and Japan in terms of the world car sales. Also China's car manufacturing substantially outnumbered that of Japan.

解説

China is No.1, the U.S. is No.2と訳すより簡潔に訳すことができます。まず順位をrankという動詞で表し、そして何の分野の順位かをin terms of, in the field ofで説明します。日本を中心とした場合、Japan ranked 3rdとなり、中国と米国を追う形になりますのでfollowedではなくfollowing China and U.S.になります。

Outnumber は1語で数が多いことを表します。もちろん

Chinese car production is much more than～という表現でもかまいませんが、比較級を使わなくても比較できる方法として覚えておいてください。同じoutを接頭語にした表現として、成長の早さを比較するoutgrowや、実際に相手よりうまくやるという意味のoutdoなどがあります。

3

ISSインスティテュート

松岡 淳先生が伝授する「うまい！」と思わせるコツ

複合形容詞をうまく使う

さまざまな状況を説明するときは、関係節を使うのが一般的です。2つの文章を途切れることなく訳していけます。しかし、ハイフンで結ばれた複合形容詞を使えば、さらに簡潔に訳すことができます。例えば、a mountain which is covered with snow はsnow-

covered mountain、Economy which is growing rapidly はrapidly-growing economyと大幅に単語を減らしながらも状況はしっかり伝わります。また、動詞+副詞の表現をハイフン形容詞+名詞で置き換えることも可能。これによって表現のバリエーションも増えていきます。

受講者の
声

着実にスキルアップを実感 充実の授業内容に感激！

昨年、留学していたオーストラリアから帰国し、就職活動をしたのですが、リーマンショックの影響から思わぬ困難な状況に直面しました。そこで、「何らかの特化したスキルが欲しい」と考え、通訳者を目指すことを決意したんです。

学校選びをしていたとき、「一流校だから」と家族の勧めでサイマルを選んだのですが、まさにその通りでした。

サイマルでまず学んだことは、通訳者とは通訳者ならではの数々のテクニクを備えた特殊なスペシャリストだということ。先生が以前サイマルは水も漏らさぬ通訳者を育てる「とおっしゃっていました。が、授業で求められるのはまさに完璧な通訳です。なぜその単語を選んだのか、なぜその部分を省略したのか明確な理由を求められ、何となくという曖昧な訳はあつてはならないことを徹底的



松本結子さん

現職：法律事務所事務職

に学んでいく。こうした授業のレベルの高さは、サイマルならではだと思います。

特に今、授業を受けることで「自分がレベルアップしている」と実感できるようになってきたのは、シャドーイングや短文通訳など、通訳に必要な基礎力です。「現在掲げている自分の目標に着実に近づいている」と自信が持てるようになってきたのは、とてもうれしいことです。

サイマルは要求されるレベルは高いけれど、それだけに本当に実力ある人材になれる場所。私も、幅広い分野で活躍できる通訳者を目指して頑張っていきたいです。

スクール紹介 School

担当講師からのメッセージ Message



百木弥生先生

準備科は、通訳者を目指す上で基本となるスキルや考え方を習得する場です。そのため、皆さんには少しでも多くの表現・語彙・概念を身に付け、自在な訳が作り出せるようになっていただきたい。授業では、英語・日本語ともに各人の能力を高めていくよう、あらゆる形でのアプローチを行います。もちろん最新の知識も伝えるように努めています。準備科は、通訳者の基礎力をバランスよく培える場なのです。

ハイレベルな通訳者を多数輩出する老舗スクール

サイマル・アカデミーはアポロ月面着陸のテレビ放送で活躍した同時通訳者たちが1975年に創設し、以来30余年、第一線で活躍する多くの通訳者・翻訳者を育ててきた。

現役の通訳者が講師を務めているため、最新の通訳現場の情報が充実しており、担任制を採用しているので個人へのサポートも丁寧かつ手厚い。通訳者養成コースは全部で5段階。自分の能力に応じたレベルの授業を受けられるので、効率よくスキルアップできる。

School Data

- 所在地 新宿校：〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-22-2
新宿サンエービル15F
- 問い合わせ先 電話：03-5325-6300 FAX：03-5325-6301
- ウェブサイト <http://www.simulacademy.com/>
- コース 通訳者養成コース、翻訳者養成コース、実践英語コース、TOEIC®テスト／英検対策ほか
- 通信・オンライン講座の有無 なし
- 開講時間 コース、曜日により異なる

募集概要

- 入学時期 4月、10月
- 出願資格 高校卒業以上もしくは19歳以上
- 受講説明会 受講前体験レッスンあり
- 入学金 31,500～54,600円
- 受講料(目安) 通訳者養成コース予備科241,500円、
準備科・入門科273,000円、通訳科294,000円、同時通訳科309,750円

独自の通訳トレーニング法や 遠隔同時通訳システムで実践力を養う

○……この大学だから学べること 学んだ理論・知識・技術を OJTで実践力へ高める

本学院の最大の特徴は、通訳現場での通訳実践体験学習OJT (On the Job Training) を豊富に取り入れていることです。

また、スイスのジュネーブ大学をはじめ、世界の大学と「遠隔同時通訳システム」で結び、リアルタイムで講義を受講したり、通訳トレーニングを実践していきます。さらに、大学主催の講演会では、院生がリアルタイムで英語から日本語、また日本語から英語に講演を通訳し、世界中に発信しています。2009年12月広島市長・秋葉忠利氏により行われた「核兵器のない平和な世界を目指して」と題した英語の講演会では、本学院生・卒業生が日本語に同時通訳しました。講演はジュネーブ大学に同時配信され、4カ国語に同時通訳してウェブ・ストリームにのせ、世界中に同時に発信しました。



松縄順子先生

国際基督教大学・大学院出身。日本初の女性同時通訳者「オリジナル8」の一人として国内外で活躍。2004年度より神戸女学院大学教授、2007年度より同大学特任教授に就任。

通訳とは、言葉の置き換えではなく、その言葉が異なる文化や社会の中にカウンターパートとして存在するかどうかを導き出して表現するものです。特に同時・逐次通訳をする場合は、高度な英語運用能力はもちろん、言葉を持つ社会・文化などの背景知識とともに、即時の判断力や集中力なども求められます。

本学院では、各専門領域の専門家による日英両言語での講義や研究会によって幅広い知識の蓄積を図る一方、事前調査や研究、ブリーフィングなどの協力的体制も確立されているので、通訳の理論・技術、そして実践力を2年間で養うことができます。

○……コースの概要 理論技術に加え、 幅広い背景知識も習得

大学院文学研究科英文学専攻博士前期課程の「通訳・翻訳コース」は、会議および企業内での質の高い通訳・翻訳者の養成を目指す。国際会議での経験豊富な現役の通訳者が指導する通訳・翻訳の理論・技術に加え、「自然科学」「司法」「政治・経済」「文化・芸術」の4つの専門領域の専門家が日英両言語で行う講義で幅広い背景知識を身に付け、大学主催の講演会などで同時・逐次通訳を体験するOJTにより、現場が求める実践力を習得するのが特徴だ。

社会人の学生も多いこのコースの授業は、平日夜間は阪急西宮北口駅前で行われ、土曜日は本学キャンパスで同時通訳や遠隔授業システムを使った講義・演習が行われている。



School Data

- 所在地 〒662-8505 兵庫県西宮市岡田山4番1号
- 問い合わせ先 神戸女学院大学大学院 文学研究科事務室
電話：0798-51-8557 FAX：0798-51-8532
- ウェブサイト <http://www.kobe-c.ac.jp>
- コース 通訳・翻訳コース
- 通信・オンラインの有無 あり
- 開講時間 火・水・木・金 19:00～20:30 土 9:30～16:40

募集概要

- 入学時期 毎年4月1日
- 出願資格 入学試験要項を参照のこと
- 受講説明会 未定(秋に開催予定)
- 選考内容・科目 通訳実技(逐次・同時・翻訳)、英語、面接
- 入学金 282,000円
- 受講料(目安) 授業料 403,000円(年額)、教育充実費 134,000円(年額)、演習費 170,000円(年額)